



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月12日

上場会社名 株式会社ヤシマキザイ 上場取引所 東
 コード番号 7677 URL https://www.yashima-co.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高田 一昭
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 阿部 昌宏 (TEL) 03(4218)0096
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	22,597	△11.4	295	10.2	395	12.2	257	18.5
2020年3月期第3四半期	25,500	△3.6	267	△50.1	352	△43.9	217	△48.6

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 293百万円(167.4%) 2020年3月期第3四半期 109百万円(△37.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	90.80	—
2020年3月期第3四半期	78.82	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	20,614	8,851	42.9
2020年3月期	25,732	8,614	33.5

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 8,851百万円 2020年3月期 8,614百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
2021年3月期	—	0.00	—		
2021年3月期(予想)				25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,038	△14.0	219	△37.6	328	△25.7	210	△15.6	74.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期3Q	2,880,000株	2020年3月期	2,880,000株
2021年3月期3Q	40,124株	2020年3月期	49,200株
2021年3月期3Q	2,835,338株	2020年3月期3Q	2,755,800株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たったの注意事項については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響により、経済活動が停滞して、企業収益も急速に悪化する大変厳しい状況で推移しました。

2020年5月の緊急事態宣言解除後は、Go To キャンペーン等の経済施策もあり、景気に持ち直しの動きが見られたものの、感染者数の増大傾向が見られ、再度の緊急事態宣言の発令もあり、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く環境は、新型コロナウイルス感染症に伴う活動自粛等による鉄道利用者の減少により、主要顧客である鉄道事業者では、事業収入の減少や感染症対策に伴う対応も迫られ、通期業績予想を赤字としており、設備投資計画の見直し等も含めて、依然として厳しい状況が続いております。

そのような状況のもと当社グループは、「既存事業の強化」、「新領域・付加価値アップ」、「グローバル市場の開拓・グローバル化の促進」を成長戦略として業績拡大に努めました。新型コロナウイルス感染症の影響により、十分な営業活動を行うに至りませんでした。前期中に得た受注残高を有していたことで、当第3四半期連結累計期間における販売業績への影響は限定的であり、また、営業活動等に制限を受ける一方で、リモートワークの実施等により、出張費用等の経費抑制に繋がりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は22,597,258千円（前年同期比11.4%減）、営業利益は295,091千円（前年同期比10.2%増）、経常利益は395,875千円（前年同期比12.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は257,454千円（前年同期比18.5%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(鉄道事業)

鉄道車両製品を主な商材として、鉄道事業者及び鉄道関連メーカー等を対象に、鉄道車両用電気用品、同車体用品等を主に取り扱っております。当第3四半期連結累計期間では、鉄道車両や設備の新造新設あるいは更新や改造、維持・保守に伴う案件は比較的納期を要するため、前期中に得た受注残高を有していたことで、新型コロナウイルス感染症の販売業績への影響は限定的であり、また、リモートワークの実施等による出張費用等の経費抑制もあって、比較的堅調に推移しました。

その結果、売上高は20,660,997千円（前年同期比10.9%減）、営業利益は468,347千円（前年同期比2.8%増）となりました。

(一般事業)

当社グループにおいては鉄道事業以外を一般事業としており、取引先は産業機器メーカーや電力用機器メーカー、自動車業界メーカー等と多岐にわたり、コネクタや電子部品を主な商材として取り扱っております。当第3四半期連結累計期間では、一般事業における取引先向けの商材は鉄道事業と比べて短納期であり、前期中に得た受注残高は多くなく、新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言中は、取引先の需要低迷、生産量低下や、その後の回復局面も力強さに欠けたことで、受注が減少して販売業績は低調に推移しました。一方で、リモートワークの実施等による出張費用等の経費抑制に繋がりましたが、販売業績の低調を補うまでには至りませんでした。

その結果、売上高は1,936,260千円（前年同期比16.6%減）、営業損失は173,256千円（前年同期は187,887千円の損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産の残高は20,614,471千円で、前連結会計年度末に比べ5,118,266千円減少しております。主な要因は、商品（1,613,785千円から2,195,924千円へ582,138千円増）、投資有価証券（1,527,237千円から1,601,374千円へ74,136千円増）が増加した一方、受取手形及び売掛金（6,787,089千円から4,013,248千円へ2,773,841千円減）、営業未収入金（1,396,631千円から265,265千円へ1,131,366千円減）、電子記録債権（2,392,551千円から1,352,095千円へ1,040,456千円減）が減少したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債の残高は11,763,087千円で、前連結会計年度末に比べ5,354,750千円減少しております。主な要因は、支払手形及び買掛金（12,366,472千円から8,257,824千円へ4,108,647千円減）、営業未払金（1,850,078千円から443,616千円へ1,406,461千円減）、賞与引当金（228,991千円から123,077千円へ105,914千円減）が減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は8,851,384千円で、前連結会計年度末に比べ236,484千円増加しております。主な要因は、利益剰余金(7,613,571千円から7,800,256千円へ186,684千円増)が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期における通期の業績予想については、2020年12月16日に公表しました「2021年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」に記載の連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,618,879	7,744,342
受取手形及び売掛金	6,787,089	4,013,248
営業未収入金	1,396,631	265,265
電子記録債権	2,392,551	1,352,095
有価証券	1,500,000	1,500,000
商品	1,613,785	2,195,924
その他	385,069	452,055
貸倒引当金	△187	—
流動資産合計	22,693,820	17,522,931
固定資産		
有形固定資産	64,226	57,687
無形固定資産	252,097	217,444
投資その他の資産		
投資有価証券	1,527,237	1,601,374
繰延税金資産	257,454	165,743
その他	941,200	1,052,389
貸倒引当金	△3,300	△3,100
投資その他の資産合計	2,722,592	2,816,406
固定資産合計	3,038,916	3,091,539
資産合計	25,732,737	20,614,471

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,366,472	8,257,824
営業未払金	1,850,078	443,616
電子記録債務	1,153,323	1,049,547
未払法人税等	86,903	5,501
賞与引当金	228,991	123,077
その他	498,884	956,799
流動負債合計	16,184,654	10,836,367
固定負債		
退職給付に係る負債	697,280	695,069
役員退職慰労引当金	175,640	172,381
資産除去債務	39,662	39,930
その他	20,600	19,337
固定負債合計	933,183	926,719
負債合計	17,117,837	11,763,087
純資産の部		
株主資本		
資本金	99,900	99,900
資本剰余金	689,738	701,832
利益剰余金	7,613,571	7,800,256
自己株式	△10,274	△8,440
株主資本合計	8,392,935	8,593,548
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	303,491	347,786
為替換算調整勘定	△81,527	△89,951
その他の包括利益累計額合計	221,964	257,835
純資産合計	8,614,899	8,851,384
負債純資産合計	25,732,737	20,614,471

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	25,500,118	22,597,258
売上原価	22,534,586	19,893,595
売上総利益	2,965,532	2,703,662
販売費及び一般管理費	2,697,761	2,408,571
営業利益	267,770	295,091
営業外収益		
受取利息	7,878	8,052
受取配当金	35,197	30,467
賃貸料収入	41,717	41,048
受取出向料	8,596	27,717
補助金収入	8,634	10,513
持分法による投資利益	108	—
その他	26,866	4,564
営業外収益合計	128,999	122,363
営業外費用		
支払利息	6,034	39
賃貸原価	9,150	10,193
為替差損	10,751	11,276
支払手数料	17,036	—
持分法による投資損失	—	70
その他	1,000	—
営業外費用合計	43,972	21,579
経常利益	352,797	395,875
特別利益		
投資有価証券売却益	52,689	—
特別利益合計	52,689	—
税金等調整前四半期純利益	405,487	395,875
法人税、住民税及び事業税	105,914	70,133
法人税等調整額	82,359	68,287
法人税等合計	188,274	138,420
四半期純利益	217,213	257,454
親会社株主に帰属する四半期純利益	217,213	257,454

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	217,213	257,454
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△22,315	44,294
為替換算調整勘定	△85,190	△8,423
その他の包括利益合計	△107,505	35,871
四半期包括利益	109,707	293,325
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	109,707	293,325

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	合計
	鉄道事業	一般事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	23,179,248	2,320,870	25,500,118	—	25,500,118
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	23,179,248	2,320,870	25,500,118	—	25,500,118
セグメント利益又は損失(△)	455,657	△187,887	267,770	—	267,770

(注) セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	合計
	鉄道事業	一般事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	20,660,997	1,936,260	22,597,258	—	22,597,258
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	20,660,997	1,936,260	22,597,258	—	22,597,258
セグメント利益又は損失(△)	468,347	△173,256	295,091	—	295,091

(注) セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染症は経済、企業活動に広範な影響を与える事象であり、また、今後の広がり方や収束時期等を合理的に予想することは困難ですが、当社は外部の情報等を踏まえて、現時点では、翌連結会計年度にかけてその影響が継続し、その後緩やかに回復するものと仮定し、固定資産の減損、繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを行った結果、会計上の見積りに大きな影響を与えるものではないと判断しております。